



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社駒井ハルテック

コード番号 5915 URL <http://www.komaihaltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 田中 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 中村 貴任

TEL 03-3833-5101

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	29,290	43.9	270	—	327	—	315	—
26年3月期第3四半期	20,354	△13.7	△95	—	7	—	1	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 635百万円 (△5.5%) 26年3月期第3四半期 672百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	6.39	—
26年3月期第3四半期	0.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	51,166	24,763	48.4	502.61
26年3月期	49,577	24,401	49.2	495.21

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 24,763百万円 26年3月期 24,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
27年3月期	—	2.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	39.8	370	11.7	420	0.3	400	△0.5	8.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	49,727,091 株	26年3月期	49,727,091 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	457,523 株	26年3月期	452,825 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	49,272,136 株	26年3月期3Q	49,426,182 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用環境の改善が進み緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、円安による物価上昇などにより個人消費に弱さが見られ、また、海外経済の下振れリスクなどの懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は、新設橋梁の発注量は前年同期を下回っており、鉄骨は、首都圏を中心に再開発計画に活発な動きが見られたものの、労務費・材料費の高騰などにより計画の見直しや延期が散見される状況で推移いたしました。

このような環境のなか、鋭意受注活動を展開した結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は総額250億1千5百万円（前年同四半期比0.3%減）を確保いたしました。また、売上高は、操業が順調に推移したことにより292億9千万円（同43.9%増）となりました。損益につきましては、営業利益2億7千万円（前年同四半期は9千5百万円の損失）、経常利益3億2千7百万円（同7百万円の利益）、四半期純利益3億1千5百万円（同1百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

— 橋梁事業 —

当第3四半期連結累計期間の受注高は、国土交通省中部地方整備局・平成26年度名二環かの里1高架橋鋼橋脚工事、埼玉県・社会資本整備総合交付金（改築）工事（上武大橋上部工A1～P3）他の工事で111億2百万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。

売上高は、阪神高速道路株式会社・守口ジャンクション鋼桁及び鋼製橋脚その他工事、埼玉県・道路改築工事（（仮称）6号橋上部工）他の工事で114億3千4百万円（同42.8%増）となり、これにより当第3四半期連結累計期間末の受注残高は158億9千2百万円（同3.3%減）となっております。

— 鉄骨事業 —

当第3四半期連結累計期間の受注高は、京橋二丁目西地区市街地再開発事業、（仮称）日本橋二丁目地区再開発事業A街区工事他の工事で124億9千2百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。

売上高は、新・新ダイビル（仮称）新築工事、（仮称）住友不動産三田ビル計画他の工事で167億9千9百万円（同41.2%増）となり、これにより当第3四半期連結累計期間末の受注残高は150億6千5百万円（同2.9%増）となっております。

— その他 —

当社は、その他の事業として風力発電・メガソーラー架台等による環境事業および大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っております。また、連結子会社において印刷事業等を行っております。

当第3四半期連結累計期間の受注高は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構より受注した風車建設工事他の工事で14億2千万円（前年同四半期比124.0%増）となりました。

売上高は、不動産事業・印刷事業等を含め10億5千6百万円（同133.1%増）となり、これにより当第3四半期連結累計期間末の受注残高は15億4千万円（同139.0%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より15億8千8百万円増加し511億6千6百万円となりました。

資産の部では、現金預金が30億9千8百万円減少したものの、電子記録債権が38億2千3百万円増加したことなどにより、流動資産が15億8千万円増加し、291億9千8百万円となりました。固定資産は8百万円増加し、219億6千8百万円となりました。

負債の部では、工事損失引当金が6億6千6百万円減少したものの、支払手形・工事未払金が8億3千8百万円増加したことなどにより、流動負債が2億2千8百万円増加し、173億7百万円となりました。固定負債は90億9千5百万円となり、負債合計は12億2千6百万円増加し、264億3百万円となりました。

純資産の部では、その他有価証券評価差額金が3億1千3百万円増加したことなどにより、純資産は3億6千2百万円増加し、247億6千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予測につきましては、昨年11月10日に開示しました「業績予測の修正に関するお知らせ」から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を割引率の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が74百万円増加し、利益剰余金が74百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,578	2,480
受取手形・完成工事未収入金	16,973	19,327
電子記録債権	353	4,177
未成工事支出金等	569	1,090
その他	4,152	2,131
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	27,617	29,198
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,443	5,213
機械・運搬具(純額)	1,123	1,025
土地	10,613	10,613
その他(純額)	283	270
有形固定資産合計	17,464	17,122
無形固定資産		
	98	84
投資その他の資産		
投資有価証券	4,021	4,389
その他	470	465
貸倒引当金	△94	△93
投資その他の資産合計	4,397	4,761
固定資産合計	21,960	21,968
資産合計	49,577	51,166

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	9,290	10,128
短期借入金	3,678	3,675
未払費用	237	275
未成工事受入金	1,523	961
工事損失引当金	1,197	531
引当金	213	195
その他	939	1,539
流動負債合計	17,079	17,307
固定負債		
社債	1,210	2,665
長期借入金	1,823	1,470
繰延税金負債	2,458	2,601
退職給付に係る負債	1,861	1,970
引当金	343	16
その他	400	371
固定負債合計	8,096	9,095
負債合計	25,176	26,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,233	8,233
利益剰余金	8,491	8,534
自己株式	△116	△117
株主資本合計	23,228	23,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,328	1,641
退職給付に係る調整累計額	△156	△149
その他の包括利益累計額合計	1,172	1,492
純資産合計	24,401	24,763
負債純資産合計	49,577	51,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
完成工事高	20,354	29,290
完成工事原価	18,710	27,213
完成工事総利益	1,643	2,076
販売費及び一般管理費	1,739	1,806
営業利益又は営業損失(△)	△95	270
営業外収益		
受取配当金	76	91
受取家賃	26	32
還付加算金	-	14
材料屑売却益	44	36
雑収入	31	24
営業外収益合計	179	199
営業外費用		
支払利息	56	64
社債発行費	-	59
支払手数料	18	17
雑支出	1	0
営業外費用合計	76	141
経常利益	7	327
特別利益		
助成金収入	2	-
その他	0	-
特別利益合計	3	-
特別損失		
固定資産除売却損	4	0
投資有価証券売却損	0	0
その他	-	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益	6	327
法人税、住民税及び事業税	19	27
法人税等調整額	△15	△15
法人税等合計	4	12
少数株主損益調整前四半期純利益	1	315
四半期純利益	1	315

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1	315
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	-	7
その他有価証券評価差額金	670	313
その他の包括利益合計	670	320
四半期包括利益	672	635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672	635
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況(連結)

1. 受注実績

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目		前第3四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
受 注 高	橋 梁 事 業	11,998	47.8	11,102	44.4	15,720	40.2
	鉄 骨 事 業	12,461	49.7	12,492	49.9	22,547	57.6
	そ の 他	634	2.5	1,420	5.7	866	2.2
	合 計	25,094	100.0	25,015	100.0	39,135	100.0

項 目		前第3四半期 連結累計期間 (平成25年12月31日現在)		当第3四半期 連結累計期間 (平成26年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成26年3月31日現在)	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
受 注 残 高	橋 梁 事 業	16,429	51.8	15,892	48.9	16,224	44.8
	鉄 骨 事 業	14,648	46.2	15,065	46.4	19,372	53.4
	そ の 他	644	2.0	1,540	4.7	651	1.8
	合 計	31,721	100.0	32,498	100.0	36,248	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目		前第3四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
	橋 梁 事 業	8,005	39.3	11,434	39.0	11,931	39.7
	鉄 骨 事 業	11,896	58.5	16,799	57.4	17,258	57.5
	そ の 他	453	2.2	1,056	3.6	847	2.8
	合 計	20,354	100.0	29,290	100.0	30,036	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。